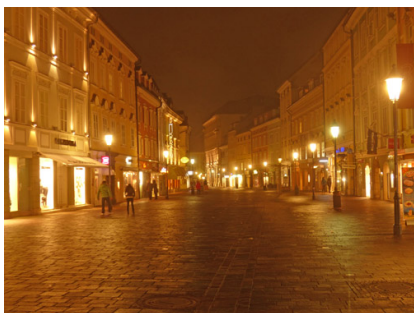
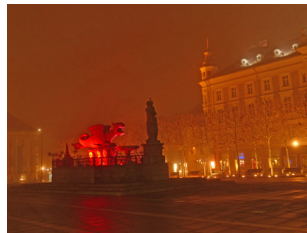


3943 欧州 18カ国の旅：クラゲンフルト・夜と朝・街模様

夕闇が迫ってからこの街に到着。夜の街の散策開始。なかなか面白そう。
歴史あるヨーロッパの雰囲気。レトロとモダンが混在。季節柄、通りには人は少ない。
実に興味深く感じて、精力的に散策を楽しむことにした。夜と朝の街模様。
好奇心旺盛。歩き疲れることで、今夜もぐっすり眠りたい。



この街との出会いは、初。未知との遭遇。治安はどうか？ 脳裏をよぎったが、
深夜ではない。人影は少ないが、照明が明るい。清掃も良好。
欧州 18 カ国のひとり旅。治安が今ひとつの都市も街もあった。何しろひとり旅。油断大敵。
フラッシュは使わない。記録画像、難点を承知で、夜の画像記録を楽しんだ。



クラゲンフルトは、アルプスと湖水と街並み。リングと呼ばれる環状道路で囲まれた
四角形の旧市街の中に、ほとんどの観光名所が位置している。
上記、ノイア・ブラッツ広場の中心に、伝統的なシンボル、竜の泉がある。

国に歴史あり。詳しく調べるのも楽しいかもしれない。
ここからクラーマーガッセという歩行者天国の通りがある。広場のまわりには、
17 世紀の旧市庁舎はじめ、昔ながらの家々が並んでいる。

発信が前後するが、州議会のライトハウスには、665 の紋章が飾られている。
詳しく知りたい方は、ネットや資料でお調べ下さい。
この心模様では、時系列の画像発信が中心。物足りないでしょうが、ご容赦ください。
画像から、いろいろ想像して頂くのも、楽しみ方の一つ。